

「ウクライナ人道支援募金」活動を実施

4月19日(火)～4月28日(木)の8日間

名古屋学院大学(名古屋市熱田区熱田西町)では、4月19日(火)～4月28日(木)の土日を除く8日間、本学名古屋キャンパスしろとり、瀬戸キャンパス*の両キャンパスで、キリスト教センターによる「ウクライナ人道支援募金」活動を本学学生・教職員を対象に行います。

※瀬戸キャンパスでの募金活動は、4月22日(金)のみ実施します。

ウクライナ各地で激化している戦闘により、多くの市民が不条理にも被害を受け、緊張と不安の中で過ごしています。また、紛争の被害を恐れて数百万の人びとが、国境を越え隣国等に避難して生活を送っています。本学の建学の精神「敬神愛人」に繋がる活動として、これら困難な状況にある人々への救援活動を支援するため、人道支援募金を実施いたします。

募金活動により集まったお金は、国連UNHCR(国連難民高等弁務官事務所)協会、日本赤十字社を通じて、人道支援に活用する予定です。

ウクライナ人道支援募金活動について

- 期間 : 2022年4月19日(火)～2022年4月28日(木) ※土日除く
 - 時間 : 12:00～13:00
 - 場所 : ①名古屋キャンパスしろとり (名古屋市熱田区熱田西町1-25)
曙館1階 正面玄関入ってすぐ
 - ②瀬戸キャンパス (瀬戸市上品野町1350)
瀬戸チャペル入口ホール
- ※瀬戸キャンパスでの募金活動は4月22日(金)のみ。

【名古屋学院大学について】

「敬神愛人」を建学の精神とする名古屋学院大学は、1887年にアメリカのキリスト教宣教師フレデリック・チャールズ・クライン博士が創立した名古屋英和学校を前身とし、1964年に開学しました。8学部、大学院2研究科(5専攻)を擁するキリスト教主義の総合大学です。「高い志と豊かな国際感覚を備え、社会の発展に貢献できる人材の育成」を教育目標に掲げています。